

こたえ 分数と小数のまじった計算

ひょうじゅん 標準 ③

- ① $\frac{2}{5} + 0.3$ の計算のしかたです。□にあてはまる数を書きましょう。

小数を分数に直す $0.3 = \frac{3}{10}$ $\frac{2}{5} + 0.3 = \frac{4}{10} + \frac{3}{10} = \frac{7}{10}$

分数を小数に直す $\frac{2}{5} = 0.4$ $0.4 + 0.3 = 0.7$

- ② 分数にそろえて計算しましょう。

(1) $\frac{1}{2} + 0.3 = \frac{4}{5}$ (2) $0.7 - \frac{1}{5} = \frac{1}{2}$

(3) $\frac{1}{4} + 0.5 = \frac{3}{4}$ (4) $0.9 - \frac{2}{3} = \frac{7}{30}$

(5) $\frac{1}{3} + 0.5 = \frac{5}{6}$ (6) $\frac{5}{6} - 0.25 = \frac{7}{12}$

- ③ $\frac{1}{3} + 0.2$ は、小数にそろえると計算できません。そのわけを書きましょう。

$\frac{1}{3}$ は $0.333\cdots$ となって、小数で正確に表せないから

- ④ リボンを $\frac{3}{4}\text{m}$ 使い、そのあと 0.4m 使いました。全部で何 m 使いましたか。

しき $\frac{3}{4} + \frac{2}{5} = \frac{23}{20}$

こたえ $\frac{23}{20}\text{m}$ (1.15m)

おうちの方へ

- 分数と小数のまじった計算は、分数にそろえるといつでも計算できません。小数にそろえると、 $\frac{1}{3}$ のようにわり切れない分数のとき計算できません。
- $0.3 = \frac{3}{10}$ 、 $0.5 = \frac{1}{2}$ 、 $0.25 = \frac{1}{4}$ 、 $0.2 = \frac{1}{5}$ 。よく出る小数は、すぐ分数に直せるようにしておきましょう。